

発生動向の概況

インフルエンザが県内全域で大きな流行となっています。県の定点当たり報告数は、第4週に40.5人と今シーズンはじめて警報の基準値*を超え、第5週には45.3人とさらに増加しました。四国中央保健所を除くすべての保健所で警報の基準値を超えています。学校等における集団発生(学級閉鎖等)の報告も、第4週39施設、第5週54施設と増加しており、集団生活を中心とした感染の拡大に注意が必要です。当所で検出したウイルス型はすべてA香港型であり、流行の主流はA香港型と考えられますが、迅速検査ではB型の割合が中予地区でやや高く、地域差がみられます(B型の割合:東予2.1%、中予23.1%、南予7.9%)。[*警報・注意報の基準値(定点当たり報告数):警報30以上、注意報10以上30未満]

本格的な流行期に入っていますので、感染予防のため、外出後の液体せっけんを使用した手洗いやうがい、人ごみでのマスク着用を励行してください。また、感染拡大を防ぐため、症状のある方はマスクを着用するなどの『咳エチケット』に努めてください。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第4週11.0人、第5週10.0人と横ばいで推移しています。

RSウイルス感染症が2週続けて増加しており、今後の動向に注意が必要です。

風しんの届出が第4週に1例ありました。関東地方や近畿地方を中心に増加傾向が続いており、全国的に風しん対策の徹底が呼びかけられています。風しんは、妊娠初期の女性が感染すると、生まれてくる子どもが先天性風しん症候群(主症状は難聴、心疾患、白内障など)を発症することがあります。予防接種が有効ですので、定期予防接種対象の方は確実に受けていただくとともに、妊娠適齢期の方や予防接種歴不明の方、特に妊婦の同居家族の方は、必要に応じて予防接種についてかかりつけ医師にご相談ください。

2月12日(火)から、感染症情報センターのホームページアドレスが変更されます。ブラウザの「お気に入り」などに登録されている方はご注意ください。(<http://www.pref.ehime.jp/h25115/kanjiyo/index.html>)

県内での感染症発生状況

全数把握感染症

二類感染症 : 結核 4例

五類感染症 : 風しん 1例(検査診断例、30歳代男性)

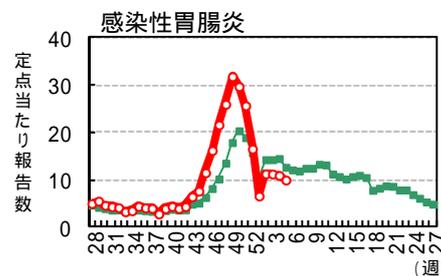
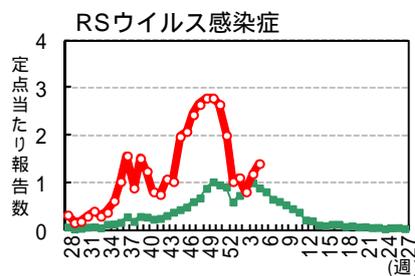
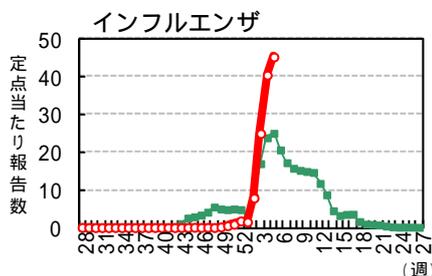
定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	➡ 45.3	県全体で警報の基準値を超え多発。A香港型が多く、B型は中予地区に多い。
RSウイルス感染症	➡ 1.4	2週続けて増加。中予保健所で増加。
A群溶レン菌咽頭炎	➡ 2.2	中予保健所で多く、他の保健所は散発。
感染性胃腸炎	➡ 10.0	横ばいで推移。病原体はノロウイルスやサボウイルスが検出される。
水痘	➡ 1.5	宇和島保健所で増加し、他の保健所は横ばい。

解析評価委員のコメントから

- インフルエンザ : 大流行です。今がピークでしょうか。ほとんどA型ですが、たまにB型もいます。(東予)
A型が多いのですが、施設によってはB型の方が多し所もあり、両型が流行しています。(中予)
横ばいで大半がA型です。脳炎・脳症や重症肺炎はありません。(南予)
- RSウイルス感染症 : まだ多く乳児の入院例が目立ちます。重症の細気管支炎はありませんでした。(南予)
- A群溶レン菌咽頭炎 : たまに見られる。インフルエンザと思っていたら溶レン菌だったということもあります。(東予)
- 感染性胃腸炎 : 増加傾向はないですが、まだみられます。(東予)
減少していますが、引き続き見られます。(中予) ロタが少数みられました。(南予)

過去30週の動向 (○:過去30週の動向、●:過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成 25 年 2 月 5 日現在

1 月中旬に、中予地区で採取されたインフルエンザ患者検体から、インフルエンザウイルス A 香港型が 1 例検出されています。現在までに当所で検出されたウイルス型はすべて A 香港型であり、県内で発生しているインフルエンザの多くは、インフルエンザウイルス A 香港型によるものと考えられます。

その他の呼吸器疾患では、1 月中旬(第 3 週)に、松山市保健所管内で採取された下気道炎患者検体から RS ウイルスが 1 例、1 月上旬(第 2 週)に西条及び今治保健所管内で採取された手足口病患者検体からコクサッキーウイルス A16 型が各 1 例検出されています。コクサッキーウイルス A16 型は、昨年秋以降、手足口病、不明発疹症、下気道炎及び不明熱患者から検出され、これらの疾病の原因の一つになっていると考えられます。また、1 月上旬から中旬に下気道炎及び不明熱患者検体からアデノ様ウイルスが 2 例検出され、現在同定中です。

感染性胃腸炎では、1 月中旬から下旬に採取された検体(23 例)からノロウイルス GII が 6 例、サポウイルス 4 例、下痢原性大腸菌が 2 例検出されています。

過去 5 週 検出病原体

(12 月 24 日以降採取検体)

週	採取期間	保健所	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
52	12/24~12/30	四国中央	インフルエンザ	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	1
		西 条	インフルエンザ	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	1
2	1/7~1/13	四国中央	インフルエンザ	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	1
		西 条	インフルエンザ	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	3
			手足口病	コクサッキーA16	穿 刺 液	1
		今 治	インフルエンザ	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	1
			手足口病	コクサッキーA16	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞 便	3
				ノロ	糞 便	4
				サポ	糞 便	1
下気道炎	インフルA香港			咽頭ぬぐい液	1	
3	1/14~1/20	四国中央	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1
		松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	3
			サポ	糞 便	1	
			下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
		中 予	インフルエンザ	インフルA香港	鼻腔ぬぐい液	1
4	1/21~1/27	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞 便	1
				ノロ	糞 便	2
				サポ	糞 便	2

月別病原体検出結果

臨床診断別検出結果(2012 年 11 月以降採取検体)

検出病原体	2012						2013	合計
	8	9	10	11	12	1		
ウ イ ル ス	コクサッキーA9				5			5
	コクサッキーA12	1						1
	コクサッキーA16		1	1	1		2	5
	コクサッキーB5		2					2
	エコー 7		1	1				2
	エンテロ 68	1						1
	ライノ			1	2			3
	インフルA香港				1	2	7	10
	RS	1	3	5	5	5	1	20
	ムンプス		1	1	1			3
	ノロ			1	20	20	10	51
	サポ	1		2	5	5	4	17
	アデノ		1					1
	アデノ 1					1		1
	アデノ 5				1	1		2
単純ヘルペス 1					1		1	
ウイルス計	4	9	12	41	35	24	125	
細 菌	下痢原性大腸菌	1		3	2	5	4	15
	サルモネラ O9	2						2
	A群溶レン菌					1		1
細菌計	3		3	2	6	4	18	

検出病原体	イン フ ル エ ン ザ	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	流 行 性 耳 下 腺 炎	下 気 道 炎	上 気 道 炎	発 疹 症 ・ 不 明 発 疹 症	合 計
コクサッキーA9					4	1		5
コクサッキーA16			2		1			3
ライノ					2			2
インフルA香港	9				1			10
RS					9	2		11
ムンプス				1				1
ノロ		50						50
サポ		14						14
アデノ 1					1			1
アデノ 5					2			2
単純ヘルペス 1							1	1
ウイルス計	9	64	2	1	20	3	1	100
下痢原性大腸菌		11						11
A群溶レン菌							1	1
細菌計		11					1	12

愛媛県 定点把握五類感染症 2013年

第 5 週 (2013.1.28 ~ 2.3)

患者報告数	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点					四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島 愛 媛 県					
	1)			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)			1)			
	インフルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型															細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		インフルエンザ(入院)		
四国中央	102	98	1	4			25	1			1					-	-			2			2	四国中央		
西 条	668	540	11	3		6	67	7			4	1												西 条		
今 治	331	295	8	5		6	50	7			6											2		今 治		
松 山 市	906	622	156	18	3	15	127	11	3	1	7				4		3	-	-	-	-	-	-	松 山 市		
中 予	231	142	73	11		51	37	7			7				1		1							中 予		
八 幡 浜	169	103	13	7		3	30	5			3						3						2	八 幡 浜		
宇 和 島	354	314	23	4			34	18	3	1	1				1								4	宇 和 島		
愛 媛 県	2761	2114	285	52	3	81	370	56	6	2	29	1		6		11				4			8	愛 媛 県		
1週前	2468	1982	199	44	2	105	406	69	6	6	23			2	7		9			1	6		10	1週前		
2週前	1523	1295	104	30		95	417	52	10	1	27	1		2	4		7				4		10	2週前		
3週前	479	393	35	41	6	98	418	138	4	7	31			2	14	1	10				2		6	3週前		
年 齢 別	0-5ヶ月	6	6		9			3																0	年 齢 別 (基幹定点疾患)	
	6-11ヶ月	26	22	2	10		12	1			18										1		3	1-4		
	1	98	73	5	15	1	2	48	13	1	11						1						2	5-9		
	2	88	66	9	9		3	42	14	2					1						2			10-14		
	3	126	99	12	3		5	40	11	2			1		1									15-19		
	4	183	136	17	2	1	19	44	7	1					2		1							20-24		
	5	157	113	22		1	6	28	5		1				1									25-29		
	6	187	126	39	2		13	20	1																	30-34
	7	145	107	20	1		5	15	1																	35-39
	8	122	88	20			7	14								1										40-44
	9	150	94	34	1		4	11																		45-49
	10-14	506	369	73			16	39																		50-54
	15-19	167	137	12				11																		55-59
	20-29 ⁴⁾	135	112	7			1	46										2						1		60-64
	30-39	213	170	6														4								65-69
	40-49	174	150	3														2				1		2		70-
	50-59	120	107	2														1								
60-69	78	71	2																							
70-79 ⁵⁾	47	43																								
80-	33	25																								

定点当たり報告数

四国中央	20.4	-	-	1.3			8.3	.3			.3					-	-			2.0				四国中央
西 条	66.8	-	-	.5		1.0	11.2	1.2			.7	.2											2.0	西 条
今 治	41.4	-	-	1.0		1.2	10.0	1.4			1.2									2.0				今 治
松 山 市	53.3	-	-	1.6	.3	1.4	11.5	1.0	.3	.1	.6			.4		1.0								松 山 市
中 予	33.0	-	-	2.8		12.8	9.3	1.8			1.8			.3		1.0								中 予
八 幡 浜	24.1	-	-	1.8		.8	7.5	1.3			.8					3.0							2.0	八 幡 浜
宇 和 島	50.6	-	-	1.0			8.5	4.5	.8	.3	.3			.3									4.0	宇 和 島
愛 媛 県	45.3	-	-	1.4	.1	2.2	10.0	1.5	.2	.1	.8	.0		.2		1.4				.7			1.3	愛 媛 県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	

注) 表中の報告数は2月6日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2013年

第 4 週 (2013.1.21 ~ 1.27)

患者報告数		インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点					四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島 愛 媛 県	
		1)		迅速検査 B型	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性 レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)	3)	1)		
		インフルエンザ	迅速検査 A型																				細菌性髄膜炎
四国中央	145	141	2	8			24	5						1		-	-			6			四国中央
西 条	606	532	12	5		1	63	14			2						4		1			3	西 条
今 治	321	289	7		1	3	57	5		2	6		1	1		1						3	今 治
松 山 市	641	477	89	24	1	27	167	25	2	1	8				5		1	-	-	-	-	-	松 山 市
中 予	203	132	50	1		63	28	9		1	4				1								中 予
八 幡 浜	222	121	15	1		8	44	3			3						3					2	八 幡 浜
宇 和 島	330	290	24	5		3	23	8	4	2												2	宇 和 島
愛 媛 県	2468	1982	199	44	2	105	406	69	6	6	23		2	7		9		1	6		10	愛 媛 県	
1週前	1523	1295	104	30		95	417	52	10	1	27	1	2	4		7			4		10	1週前	
2週前	479	393	35	41	6	98	418	138	4	7	31		2	14	1	10			2		6	2週前	
3週前	92	68	4	38		42	245	81	2	3	12		1	6		11			3		2	3週前	
0-5ヶ月	4	4		10			2	1														1	0
6-11ヶ月	22	18	2	13			22				10											3	1-4
1	83	63	6	13	1	3	43	17	2		12				1				1				5-9
2	79	60	4	5	1	3	42	20	1	1													10-14
3	115	93	7	1		10	37	9							1				1				15-19
4	148	133	6			17	34	9	2	1	1		1	1									20-24
5	153	119	20	2		16	42	8						2					2				25-29
6	145	109	20			12	37	4							1				2				30-34
7	114	79	17			7	24		1	1									1				35-39
8	136	100	16			7	20																40-44
9	140	104	22			7	19				1												45-49
10-14	540	418	54			22	42	1		2					1							1	50-54
15-19	152	129	3			1	6										1						55-59
20-29 ⁴⁾	114	98	6				36															1	60-64
30-39	159	137	5																			1	65-69
40-49	140	126	5																			4	70-
50-59	93	79	4																				
60-69	69	62																					
70-79 ⁵⁾	37	29	2																				
80-	25	22																					

定点当たり報告数

四国中央	29.0	-	-	2.7			8.0	1.7					.3		-	-			6.0			3.0	四国中央
西 条	60.6	-	-	.8		.2	10.5	2.3			.3					4.0		1.0				3.0	西 条
今 治	40.1	-	-	.2	.6	11.4	1.0		.4	1.2	.2	.2	.2	1.0								3.0	今 治
松 山 市	37.7	-	-	2.2	.1	2.5	15.2	2.3	.2	.1	.7			.5	.3								松 山 市
中 予	29.0	-	-	.3		15.8	7.0	2.3		.3	1.0			.3									中 予
八 幡 浜	31.7	-	-	.3		2.0	11.0	.8			.8					3.0						2.0	八 幡 浜
宇 和 島	47.1	-	-	1.3		.8	5.8	2.0	1.0	.5												2.0	宇 和 島
愛 媛 県	40.5	-	-	1.2	.1	2.8	11.0	1.9	.2	.2	.6		.1	.2		1.1		.2	1.0		1.7	愛 媛 県	

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は1月30日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2013年 第3、4週 (2013.1.14 ~ 1.27)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎		
3週	愛媛県	25.0	.8		2.6	11.3	1.4	.3	.0	.7	.0	.1	.1		.9			.7		
	近畿県	香川県	12.8	.7	.1	.7	11.3	1.1	.1		.5			.1		.3				
		徳島県	12.0	2.3	.3	1.5	9.7	.9	.0		.6			.2		.5				
		高知県	12.7	1.3		.5	11.4	1.1	.1	.1	.3	.0		.1					1.0	
	全 国	22.6	.5	.2	1.5	7.0	1.1	.2	.0	.5	.0	.0	.2	.0	.5	.0	.0	.6	.0	
	北海道	19.7	.7	.3	1.7	2.0	.9	.1	.0	.3		.0	.1		.3			.5	.0	
	東北	21.9	.4	.2	1.5	6.1	1.1	.2	.1	.5	.0	.0	.6		.4	.0	.0	1.5	.0	
	関東	28.7	.3	.2	1.5	6.5	.9	.1	.1	.4	.0	.0	.2	.0	.5	.0	.1	.6	.1	
	甲信越北陸	20.9	.4	.2	2.7	6.5	1.1	.2	.1	.5	.0	.0	.2	.0	.3		.0	.5	.0	
	東海	22.5	.7	.2	1.0	7.0	.9	.1	.0	.5	.0	.0	.3		.1		.0	.6		
近畿	13.3	.7	.2	1.3	6.4	1.2	.1	.0	.4	.0	.0	.1	.0	.3	.0		.4			
中国四国	16.9	1.0	.1	1.5	9.8	1.2	.1	.0	.5	.0	.0	.1	.0	.4			.4	.0		
九州沖縄	26.6	.5	.5	1.6	9.4	1.9	.7	.0	.6	.0	.1	.3	.1	1.1	.0	.1	.4	.0		

(1.23集計)

4週	愛媛県	40.5	1.2	.1	2.8	11.0	1.9	.2	.2	.6		.1	.2		1.1		.2	1.0		
	近畿県	香川県	31.9	.4	.2	.7	8.5	1.8	.1	.1	.5		.1	.3		.7	.2		.2	
		徳島県	22.8	2.2	.1	1.5	8.2	1.2		.1	.4			.2		.3				
		高知県	20.5	2.1	.0	.7	12.6	1.7	.1	.1	.5	.0		.1					.6	
	全 国	36.4	.6	.3	1.9	7.8	1.3	.2	.1	.5	.0	.0	.2	.0	.5	.0	.0	.6	.0	
	北海道	37.0	.5	.4	3.1	2.9	1.1	.1	.0	.4	.0		.1		.6			.6		
	東北	32.9	.4	.3	1.8	6.3	1.3	.2	.2	.4			.4		.3			1.3	.0	
	関東	44.1	.3	.2	2.0	7.6	1.0	.1	.1	.4	.0	.0	.1	.0	.6	.0	.1	.7	.1	
	甲信越北陸	38.2	.5	.3	3.3	7.8	1.5	.3	.1	.4		.0	.2		.4			.4	.1	
	東海	37.2	.7	.2	1.2	8.3	1.1	.1	.0	.5	.0	.0	.3	.0	.4	.0		1.0	.0	
近畿	24.6	.8	.2	1.6	7.1	1.2	.1	.0	.4	.0	.0	.1	.0	.3			.5	.1		
中国四国	30.8	1.0	.2	1.9	9.8	1.6	.1	.1	.5	.0	.0	.2	.0	.4	.0	.0	.3			
九州沖縄	38.2	.6	.6	1.9	10.0	2.4	.5	.0	.6	.0	.1	.3	.1	1.0	.0	.0	.4	.0		

(1.30集計)

1) 鳥インフルエンザは除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 2013年 第3、4週 (2013.1.14 ~ 1.27)

類 型 疾病名	二類		三類感染症					四類感染症														五類感染症																							
	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) 回帰熱	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) チクングニア熱	(19) つつが虫病	(20) デング熱	(24) 日本紅斑熱	(25) 日本脳炎	(29) ブルセラ症	(33) ボツリヌス症	(34) マラリア	(36) ライム病	(39) 類鼻疽	(40) レジオネラ症	(41) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢 (E型及びA型肝炎を除く)	(2) ウイルス性肝炎	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2) 風しん	(14-3) 麻しん			
第3・4週報告数	全 国	629	3	20	1		3							6	4						3				28	1	32	4	15		2	6	23	1			28			1	120	13			
	四 国	愛 媛 県	6																																								1		
		香 川 県	2																									1																	
		徳 島 県	2																																										
		高 知 県	4																																										
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	6																						2																				
		東 北 関 東	52			5																			3			2		1										1					
		甲 信 越 北 陸	236		1	3	1		1							1							2		7	1	18	2	9			3	12	1					14			93	10		
		東 海 近 畿	30		1	1																	1		2		1	1											2			1			
		東 海 近 畿	85		1	2			2							1									6		6		2		1	1	3					4			1		5		
中 国 四 国		110			3												4							5		6		1									3				13	3			
九 州 沖 縄		36			4																			2		2	1										2				2				
週 推 移	全 国	4週	353			11			2					3										16	1	15	2	10		2	4	12	1			14					76	7			
	全 国	3週	276		3	9	1		1					3	4						3			12		17	2	5		2	2	11			14			1		44	6				
	全 国	2週	309			8	2	2	2	1				10	3	1								11		11	3	6		2	4	16			1	8		3		59	2				
	全 国	1週	84		2	7	2		1					2	1						1			12		5		1		1	1	5	1		4	3			14	1					
2013年累積数	全 国	1395		6	36	5	4	3	5				1	19	8	1				4				54	1	58	11	38		8	18	70	4		1	59	5		9	254	18				
	四 国	愛 媛 県	15				1																																			1			
		香 川 県	5																								1																		
		徳 島 県	6																																										
		高 知 県	8			1																																							
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	23			1																		2					1																
		東 北 関 東	98			5																		4		2	1	1			1	1						3				3			
		甲 信 越 北 陸	520		2	9	3	3	2	1					3	4						2		17	1	30	7	22		4	9	34	2				30	2		2	203	15			
		東 海 近 畿	72		1	2			1													1			8		4	1	4		1	1	2				2				2				
		東 海 近 畿	173		2	3			1	3					2							1			7		3		5		1	2	8				6			4	10				
中 国 四 国		239		1	3	1								1	1	4	1							9		12	1	1		2	2	13	1		1	11			2	24	3				
九 州 沖 縄		100			7		1																	3		3	1	1		2	7	1			3	1			3						
九 州 沖 縄	170			6	1								13										4		4		3		1	4				4	2			1	9						

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(1.30集計)